

砺波市デジタル化推進計画（令和4年度上半期）の取組状況

計画の推進に関する施策	主 な 取 組 予 定
(1) マイナンバーカードを活用したオンライン手続の推進及びマイナンバーカードの普及に係る取組	<ul style="list-style-type: none"> ・国の行政手続きのオンライン化に係る申請管理システムの構築（令和5年3月から受付開始予定） ・コンビニ交付システムの導入（令和4年12月1日稼働予定） ・書かない窓口（オンラインでの申請書準備）実現（令和5年3月1日稼働予定）
(2) AIやRPAなど先端技術の活用による事務効率化とオープンデータの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・県共同調達RPA（ロボットによる自動化）によるデータ入力処理を下半期で1件実証事業予定
(3) 利用の機会等の格差の是正に係る取組	<ul style="list-style-type: none"> ・Twitter、Instagram、LINEによる情報発信を継続 ・高齢者向けスマホ・タブレット講座の開催促進（令和4年度上半期で5団体、7回開催）
(4) 自治体の情報システムの標準化・共通化	<ul style="list-style-type: none"> ・国の標準システムへ移行に向け調査・分析を実施（令和4年度上半期で3業務着手済み、下半期で9業務を予定） ・県共同利用型クラウドシステム（基幹系）へ移行（10月11日稼働） ・県共同利用型クラウドシステム（内部事務系）へ移行に向け業務ごとの打合せを実施（令和5年4月1日新システム稼働予定）
(5) 「新しい生活様式」への対応に係る取組	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内オンライン会議・テレワーク推進事業（市役所本庁の全ての課、会議室に無線LAN環境を整備し、課長以上の職員に、タブレット端末を配備したうえで、自席からのWeb会議への参加、自宅からのテレワークを可能とします）
(6) セキュリティ対策の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・県セキュリティクラウドへの継続参加